

たより

東名古屋病院

第75号

2019年4月発行

理念

私たちは、医の倫理を守り、患者さんの気持ちを尊重し、より質の高い医療を提供します。

基本方針

- ① 患者さんへの医療内容の説明と患者さんの同意を医療の基本とします。
- ② 地域に密着し、心の触れ合いを大切にした医療を提供します。
- ③ 常に自己研鑽に励み、医療人としての専門的知識・技術の習得に努め、皆様に信頼される安全で最新の医療を提供します。
- ④ 健全な経営を維持して療養環境の整備に努め、安心して快適に療養できる病院を目指します。



表紙の花「ハナミズキ」

CONTENTS

巻頭言／心機一転

地域医療連携室だより／東名古屋病院学術講演会を開催しました

リハビリテーション学院創立40周年

病気とのつきあい方／経皮内視鏡的胃ろう造設術について

高齢者のためのレシピ／あおなっとう

ミルク茶碗蒸し



東名古屋病院
学術講演会



リハビリテーション学院
創立40周年



独立行政法人 国立病院機構
東名古屋病院
NATIONAL HOSPITAL ORGANIZATION
HIGASHI NAGOYA NATIONAL HOSPITAL



〒465-8620

名古屋市名東区梅森坂5-101

TEL 052-801-1151 FAX 052-801-1160

ホームページ <http://www.tomei-nho.jp/>



心機一転



統括診療部長 犬飼 晃

寒く、厳しい冬も終わりを告げ、陽射しも和らぎ、桜も咲くこの季節、春。

“心機”とは、「心の動きやはずみ、気持ち」という意味で、“一転”とは「がらり変化すること。まったく変わること。」という意味です。これから、“心機一転”とはある動機をきっかけに、気持ちがすっかり良い方向に向くこと。変化すること。また、ある出来事をきっかけとして、心や気持ちを良い方向に入れ変えることとなります。心や気持ちを良い方向に入れ変えるある動機 or ある出来事を手に入れる為には、春は絶好の機会ではありませんか。短い期間にパーっと咲き散ってゆく、古来より日本を代表する季節感を表す花。この桜を目印として、年度が変わり、学年が変わり、住居が変わり、仲間が変わり、仕事が変わります。卒業式、入学式、入社式、退職式。こんなに人生にある動機 or ある出来事を与えてくれる季節は有りません。さらに、今年はそれに加えて、新天皇の即位があり元号も変わります。さらにさらに絶好の機会です。

心機一転につながる身近なことでは、通勤経路を変えてみる、駅のエレベーターを使用せず、階段を使ってみる、自転車通勤にしてみる、駅から散歩にしてみる、身に着ける服を一新する、使用するペンを新しくする、…。どんな小さな事でも、この一瞬の季節変化を利用して、今までの自分を払拭するために“心機一転”がはかれます。

さて、病院での医療では、昨今、チーム医療が重要となってきました。各職種の中だけではなく、職種間で知識を共有し、話し合いながら医療を進めていくという事ですが、今まであまり話した事がないスタッフにも話しかけてみる、患者さんに新しいアプローチを試してみる、新たに他の領域のスタッフに意見を求める、…。この季節を利用して心機一転、新しい世界が皆さんの周囲に開けてくることと思います。

患者さん、その付き添いの方も、今まで尋ねる事ができなかった事を、病院スタッフに尋ねてみる。今まで思っていた意見&要望を思い切って言う、…。新たに、自分の満足のゆく医療が発見できるかもしれません。

この春、心機一転して、新たな将来を発見してみましよう。

地域医療連携室だより

東名古屋病院学術講演会を開催しました



地域医療連携係長 寺谷 里代

3月16日土曜日、名古屋市東区葵のメルパルク NAGOYAにて東名古屋病院学術講演会と第22回医療連携症例検討会を開催いたしました。名東区医師会長の三浦義孝先生をはじめ、日頃当院と連携を取っていただいている諸先生方や退院調整にご協力をいただいているケアマネジャーの方々にご参加いただき、盛況に開催いたしました。

第一部の講演会では、当院呼吸器内科診療医長の林悠太医師より、「AMR(薬剤耐性)対策～現場でこれ、できますか?～」という内容で抗菌薬の正しい使用方法についてお話がありました。今のまま何の対策も取らないと2050年にはAMRに起因する死亡者数はがんを上回る可能性がある聞き、多剤耐性の恐ろしさを再認識しました。そして、もう一題が当院臨床研究部長の岡村菊夫医師(泌尿器科)より、「当院における骨盤臓器脱の治療について」という内容で、当院で実際に行われている子宮脱の治療について、お話がありました。当院の泌尿器科の実績をあらためて知る機会となりました。



第二部では、日頃お世話になっている連携機関の皆様とさらに関係を深めるため、懇親会を開催いたしました。和気あいあいと、意見交換をすることが出来、大変有意義な会となりました。



リハビリテーション学院 創立40周年



リハビリテーション学院は昭和54年4月4日に東海地方としては初めての養成校として開設され、今では国立病院機構で唯一存続しています。今年3月に38期生が卒業し、これまでに1,369名の卒業生を送り出しています。この度、創立40周年を迎え、平成31年1月26日（土）に創立40周年記念行事として記念講演会、記念式典および祝賀会が行われました。

記念講演会では、ウイングあいちにて元中日ドラゴンズ選手で元二軍監督、現在は野球解説者の井上一樹氏を迎えて、「チーム力 個人力と組織力」をテーマにお話をいただきました。チーム力について、チームが強くなるために個人だけではなく地域の特色も考慮して取り組んでいくなど医療・介護・福祉にも繋がるお話をいただきました。また、最近話題のドラフト1位指名で加入した根尾選手の話な

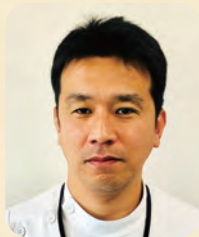


ど中日ドラゴンズの裏話もあり、大変興味深いものでした。講演会終了後にもサインや写真を求めるドラゴンズファンの参加者にも快く応じて頂き、長蛇の列となりました。

その後、キャスルプラザにて記念式典、祝賀会を行い、来賓38名を含む総勢232名の参加者で盛大に行われました。記念式典では、国立病院機構本部から古都賢一副理事長および東海北陸グループ永井宏和参事をはじめ、多くの実習施設長や長年にわたって学院運営に協力いただいた関係者を招待し、ご祝辞をいただきました。勤続表彰では永年にわたり非常勤外部講師を務めていただいている4名の先生方への感謝状および記念品の贈呈が今井常夫学院長より行われました。

また、祝賀会では記念式典の厳かな雰囲気とは一転し、同窓生を中心とした参加者で大いに盛り上がりました。恩師や旧友と久しぶりに再会し、思い出話に花を咲かせるのはもちろん、年代や期を越えて語り合う姿も見られ、40年という縦の繋がりも感じることができました。祝賀会後も各期で集まり、思い出を語り合いながらお酒を楽しんだとの話も聞いています。

リハビリテーション学院
理学療法学科教員
伊藤 剛



リハビリテーション学院
作業療法学科教員
水野 準也



この40周年を迎えることができたのも、やはり東名古屋病院の職員や地域の皆様のご協力の賜物であると思います。この4月にも新たに41期生として40名の理学療法士・作業療法

士を目指す学生が入学しました。教員も4月からまた新たな療法士を育成するために、さらには50周年に向けて日々邁進しています。教職員一同、この伝統ある学院で学生とともに学んでいきたいと思っておりますので、お知り合いで理学療法士・作業療法士に興味がある方がいらっしゃいましたら、是非当学院を紹介して頂ければ幸いです。

今後とも東名古屋病院附属リハビリテーション学院を温かく、そして厳しくご指導いただければと思います。よろしくお願いいたします。



病院からのお知らせ

2019年4月1日から
「神経内科」の名称は「脳神経内科」にかわります

●受付や受診の方法はこれまでどおりで変更ありません。



経皮内視鏡的胃ろう造設術について

第一外科医長 渡邊 正範



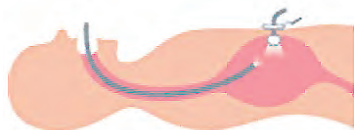
当病院は、「経皮内視鏡的胃ろう造設術」(以下PEGと略します。)を実施しています。また、PEGを行なった患者さんの入院、外来管理を行なっています。PEGについてのご相談、依頼等は、お気軽に外科外来に来てください。

具体的には

- ①新規にPEG造設をする場合、また、PEG造設かどうか迷われている場合。
- ②すでにPEGを行った患者さんで、胃ろう部分のトラブルがある時。発赤、肉芽増殖、胃ろう周囲よりの漏れがある時など。
- ③PEGを行った方が、食事を入れたとき、下痢などなかなか栄養として身体に取り込まれないとき。

PEGの方法

「PEG」とは内視鏡を使って、おなかに小さな穴をつくる手術です。



具体的には、口から十分に栄養が取れない患者さんのために、内視鏡(胃カメラ)を使っておなかの壁と胃の壁を通して小さな穴(この小さな穴のことを胃ろう(いろう)といいます)を造り、その穴にチューブを入れる手術です。そのチューブを通して栄養を摂取します。手術は比較的簡単で、局所麻酔で30分ぐらいです。1週間ほど入院になります。

退院後は、胃ろうのカテーテル交換はバルーン型で1ヶ月に1回、バンパー型で半年に1回外来で行ないます。

胃ろうまでの流れ

- ①口から食べられなくなった時、どうするか?
主治医の方から胃ろうを作ったらどうかという提案があります。



- ②胃ろうを作るかどうかの本人や家族の判断は? 胃ろうのメリット、デメリットを考えて決めます。

胃ろうのメリット

◎患者さんにとってのメリット

鼻からのチューブがなくなります。

◎介護する方にとってのメリット

鼻からのチューブよりも管理が容易なため、自宅でも患者さんの介護ができます。また、鼻からのチューブだと受け入れてくれる施設が少ないので、胃ろうだと施設の選択が広がります。

胃ろうのデメリット

最近では胃ろうを行わなくなった病院が多くなりました。

欧米では、高齢あるいは、病気などで終末期(これ以上良くなる見込みがない時)を迎えたら、口から食べられなくなるのは当たり前で、胃ろうや点滴などの人工栄養で延命を図ることは非倫理的であるということをやりません。日本でも、栄養補給に対してのガイドラインが出ており、認知症、植物状態、緩和ケア、終末期はやらない方向です。つまり「本人の人生の物語をより豊かにし得るか?」という倫理的な面が重要視されています。

胃ろうをしない病院は、これからも増えていくと思われます。

高齢者のための

レシピ



高齢者が要介護になる原因の一つには「高齢による衰弱」があります。中でも加齢に伴う筋力の減少、筋肉量の減少をサルコペニアと呼び、今注目されています。このサルコペニアを予防するために、筋肉の材料であるタンパク質の摂取は欠かせません。厚生労働省によれば高齢者の筋肉アップには毎食25～30gのタンパク質が必要とのこと。主菜に使う肉魚卵は良質なタンパク質源ですが、1食分で使用する分量に含まれるタンパク質量は約15～20g程度です。これだけでは1日に必要なタンパク質を補うことは難しいですね。副菜に一工夫を加えて、上手にタンパク質を摂取しましょう。



レシピ 1

+1品に簡単便利

あおなっとう

いつもの納豆そのままでもいいですが、1つ2つ具材を加えるだけで立派な副菜になります。納豆の原料である大豆はタンパク質が豊富です。

材料
(一人分)

- 納豆 …………… 1パック(30～40g)
- 旬の青菜 …… 15g
(菜の花、チンゲン菜など、今回は小松菜)

作り方

- ① 青菜を茹でて、よく水気をきっておく。
- ② 納豆と混ぜ、付属のタレをかける。



栄養量(一人分)

エネルギー	82kcal
タンパク質	6.8g
ビタミンK	270μg

ビタミンK(納豆)などの骨折予防に重要な栄養素も一緒に摂取できます!

※ワルファリン服用中の方はご相談ください。

レシピ 2

定番料理に一工夫

ミルク茶碗蒸し

つるんとした食感で人気の高い茶碗蒸し!そんな茶碗蒸しに牛乳を足して栄養アップを目指しましょう♪季節の具材を入れても良いです。今回は春ということでタンパク質の合成に関与する亜鉛を含む、あさりを具材にチョイスしました。材料の醤油は白醤油を使うとより美味しくなります!



材料
四人分

- 卵液 ● 卵…2個(100g) ● 牛乳…1.5カップ(300ml) ● 醤油…大さじ1(15ml) ● 青菜…適量
- 餡 ● あさり缶詰…15つ(50g) ● 塩…ひとつまみ(0.5g) ● 片栗粉…小さじ1(3g)
- だし汁…3/4カップ(150ml) ● 酒…小さじ1(5ml) ● 水…小さじ2(10ml)
- 醤油…小さじ1(5ml)

作り方

- ① 卵、牛乳、醤油を混ぜ、卵液を作る。(なるべく泡立たないように)
- ② 卵液を器に流し、青菜(三つ葉、貝割れなど、写真は豆苗)を浮かべる。
- ③ クッキングシートを敷いたフライパンに器を入れ、器の1/3が浸るほどに水を入れて蓋をし、中火で20分加熱する。楊枝を刺して澄んだ汁が出たら完成。
- ④ 餡の材料を混ぜ、ひと煮立ちさせる。水溶性片栗粉を加えとろみが付けば完成。

栄養量(一人分)

エネルギー	101kcal
タンパク質	6.8g ←
カルシウム	108mg
亜鉛	0.8mg

+2.5g

〈だし汁のみで作った場合〉
エネルギー51kcal/タンパク質4.3g/
カルシウム25mg

上記内容の他、栄養相談も承りますので、いつでもご相談ください。

外来案内

診療受付時間／午前8時30分～午前11時まで(緊急の場合はこの限りではありません)

診療開始時間／午前9時～

休 診 日／土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始(12月29日～1月3日)

初診時の特別料金／他の医療機関等からの紹介ではなく、直接当院に来院された患者さまは、初診にかかる費用として、2,160円(税込)をいただいております。ご了承ください。
ただし、緊急その他やむを得ない事情により他の医療機関からの紹介によらず来院された場合にあってはこの限りではありません。

外来診察担当医表(平成31年4月1日現在)

再来診は全科予約制となります。

診療科	月	火	水	木	金
呼吸器内科	初診 佐野 将宏	垂水 修	林 悠太	山田 憲隆／中川 拓 (第1・3週) (第2・4・5週)	八木 光昭
	垂水 修		佐野 将宏	八木 光昭	林 悠太
	中川 拓	山田 憲隆	中川 拓／小川 賢二 (第1・3週) (第2・4・5週)	小川 賢二	
呼吸器感染症専門外来		小川 賢二 (第1・3週 13:30～15:30)			
循環器内科	森 悠	野田 浩範	滝川 智信	野田 浩範	
脳神経内科	初診 犬飼 晃	横川 ゆき／佐藤 実咲 (第1・3・5週) (第2・4週)	神原 聡子／片山 泰司 (第1・3・5週) (第2・4週)	饗場 郁子	齋藤由扶子／橋本 里奈 (第1・3・5週) (第2・4週)
	饗場 郁子	片山 泰司	犬飼 晃	齋藤由扶子	神原 聡子
	横川 ゆき		佐藤 実咲	橋本 里奈	
消化器内科	高橋 宏尚／小林 慶子 (交代制)	高橋 宏尚	高橋 宏尚／小林 慶子 (交代制)	小林 慶子	高橋 宏尚／小林 慶子 (交代制)
呼吸器外科			山田 勝雄		
外科・消化器外科	越川 克己	加藤 俊之／野浪 敏明	越川 克己	永田 博／加藤 俊之	渡邊 正範
肛門外来	越川 克己	加藤 俊之	越川 克己	加藤 俊之	渡邊 正範
乳腺外科	林 幸枝	遠藤登喜子	小川 弘俊 (午後のみ)		遠藤登喜子／高橋 優子
乳腺・内分泌外科				今井 常夫	
整形外科	金子真理子／原田 敦	原田 敦	祖父江康司	金子真理子	
リウマチ科			祖父江康司		
脳神経外科					竹内 裕喜
泌尿器科	岡村 菊夫		青田 泰博／岡村 菊夫 (午前) (13:30～15:30 ※1)		岡村 菊夫
精神科					小林 健一
総合内科		梅村久美子 (第2・4週 9:30～)		内海 眞	
血液・腫瘍内科	清水 一之	神谷 悦功	清水 一之	小椋美知則／神谷 悦功 (交代制)	朴 智栄
禁煙外来		(予約制) (13:30～14:30)			
内分泌内科					深見亜也子
小児科(予約制)	濱口 典子	濱口 典子	濱口 典子	濱口 典子	濱口 典子
皮膚科	加藤 愛	加藤 愛	加藤 愛	田中 伸 (第4週 12:45～14:45)	加藤 愛
歯科口腔外科	奥村 秀則	奥村 秀則	奥村 秀則	奥村 秀則	奥村 秀則
ドック	外来人間ドック (予約制)				
耳鼻いんこう科		伊藤 陽子	伊藤 陽子	伊藤 陽子	
補聴器外来		(予約制) (第1・3週 14:00～15:30)		(予約制) (第1・3週 14:00～15:30)	

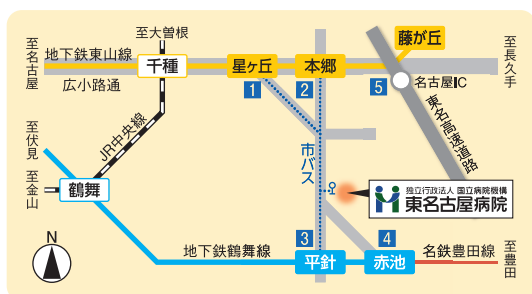
※1:女性泌尿器科外来

●時間外・休日の救急診療については、お電話にてご相談ください。(052-801-1151) ●セカンドオピニオン外来(予約制)を行っていますのでご利用ください。

●月～金曜午後一般健診を行っています。(健診受付は14:00～15:00です。)

●火・金曜午後海外渡航用ワクチン接種もっています。事前にお電話をいただき、日程を調整いたします。

病院へのアクセス



1 地下鉄東山線 星ヶ丘駅からお越しの場合

- ・市バス③番のりば 東名古屋病院行きまたは梅森荘行き約15～25分…東名古屋病院にて下車
- ・星ヶ丘よりタクシーにて約15分

2 地下鉄東山線 本郷駅からお越しの場合

- ・市バス①番のりば 地下鉄平針駅行き20～30分…東名古屋病院にて下車

3 地下鉄鶴舞線 平針駅からお越しの場合

- ・市バス①番のりば 本郷行き約10分…東名古屋病院にて下車
- ・タクシーにて約8分

4 名鉄豊田線・地下鉄鶴舞線 赤池駅からお越しの場合

- ・タクシーにて約8分

5 東名高速道路 名古屋ICより車で約20分